

No.創出-2-4	せせらぎや親水空間の整備
-----------	--------------

**技術の目的**

せせらぎや親水空間、噴水などの水景設備の整備により、自然とのふれあいの場や子どもの遊び場、地域らしい景観の形成を図る。

導入する局面	創出	維持管理	利活用
適用空間	水域		陸域

**技術の内容・事例**

■技術の内容<sup>出典1</sup>

- ・都市における水辺は、潤い、遊びや語らいの場となる水と緑の空間であり、夏季には人々に涼を与え、異常災害時には、消火用水や緊急的な生活用水などに利用できる水源となる。
- ・都市における水辺に求められる機能は、流れている水に接することにより得られる直接的な効果と、流水を眺めたり、清らかさを感じたりする間接的な機能が存在する。

図 都市の水辺整備の効果<sup>出典1</sup>



■導入事例

1. 良好な景観形成やにぎわい形成を目的とした水景施設の例
- ・ショッピングモールやホテルなどの商業施設の前庭に設けられた水景施設は、魅力的な景観を形成するとともに暑熱環境緩和など人が集まりやすくにぎわいを形成する効果がある。



全長 120mある階段状のカスケードで、水と緑の景観を形成しつつ親水空間にもなっている事例  
(立川グリーンズプリングス/立川市)



都市公園での噴水・水盤の設置事例(蛸殻町公園/中央区)

